SILVER COLLEGE NEWS
シルバーカレッジ新聞
発行元：シルバーカレッジ事務局/教育部生涯学習課（美和公民館）

身近なSDGs
～そもそもSDGsってなんだ？～

八月六日（火）は、（株）ComodoLABO 代表取締役　加藤美奈先生をお招きして、「身近な SDGs」について学びました。「SDGs ってよく聞くけど、いまいちわからない。」というカレッジ生の疑問に、丁寧に答えてくださいました。サスティナブル・ジェンダー・エシカル消費・環境ラベル…聞き慣れない言葉に目を白黒させながらも、SDGs の大切さを知り、自分にできることから一つずつ取り組んでいこうという決意を持つことができました。休憩時間には先生からコーヒーがふるまわれて、くつろいだ雰囲気の中で、フェアトレードや SDGs のマークについて話し合いました。

リーダー交代のとき

カレッジのリーダー（世話役）は二か月で交代です。同時に班長も交代します。六・七月のリーダー・班長の皆さん、お疲れさまでした。初めてのことで戸惑うこともあったことでしょう。おかげさまでかなり打ち解けて、話し合ったり助け合ったりできるようになりました。皆さんが築いた土台に、次期リーダーがしっかりした骨組みを作ってくださると期待します。

事務局からのお知らせ

酷暑、地震、台風、コロナと落ち着かないお盆でした。また、あま市出身の五輪選手の活躍に、元気をいっぱいいただいた八月でした。お変わりなくお過ごしでしたか。「社会見学のしおり」をお渡しました。よくお読みいただき、もしお尋ねがあれば、次回（九月三日）にお願いします。

●　コーヒーおいしかった。ごちそうさまでした。（多数）

●身近なことが大変よくわかりました。●もったいない精神をもって、正しい商品を購入して消費する。結局、人間の欲がすべての原因だと思う。●買い物の仕方について、環境ラベルを探して買い物をする。環境に優しい生活をする。●ＳＤＧｓマークの意味やその大切さを知ることができた。買い物するときにはマークの意味をイメージしては選ぼうを思う。**●少し意識するだけで生活に取り入れられることがたくさんあるので、できることからはじめようと思う。**●知らない事柄が多く私にはレベルが高いと感じたが、最後は日常生活のレベルで考えることができた。●今まで何の気なしに購入していた商品ですが、これからはラベルもしっかり見ようと思います。●熱心にやっていただきありがとうございました。●17 の項目が多すぎてゆっくり考える余裕がなかった。２回ぐらいに分けて講義していただいてもよかったかと。自分にできることを実行していかなくてはと思いました。日本の取り組みの低さ（成果が出ていないこと）にちょっとがっかりした。コーヒーはおいしかったけど、氷が多くてちょっと寒くなってしまいました。●いろいろなＳＤＧｓマークがあり、いろいろと環境に配慮しているなと思った。●これから買い物に対して、見る目が変わると思った。●普段の生活の中で、意識をしていない分野の講義でした。買い物だけでなく生活全体の意識の引き締めとなりました。●見たことがない環境ラベルがありました。今後買い物をするときには、すみずみまで見て環境を意識して買いたいと思います。**●児童労働の撲滅については、ただ輸入を撤廃しただけでは解決できない。背景にある貧困問題に真剣に取り組む必要があると思う。企業のイメージアップにとどまらず、私たち一人一人が意識することが大切である。**●丁寧なお話ありがとうございます。ＳＤＧｓについては机上のことのように思います。生活がいっぱいいっぱいな者はどうしたらよいのでしょうか。今自分にできることは、“無駄を省く、再利用する、捨てない”ぐらいです。●自然環境が問題になり、地球やふるさとの大切さを次世代に伝える。プラスチック等を捨てると海に流れて汚染される。捨てないようにしましょう。ＳＤＧｓマークは、今まで何気なく見過ごしていましたが、環境問題といろいろつながっているんだなと思いました。●少しでも環境に良い商品を選ぶ。●聞き慣れない言葉が多くて…。今後は意識して、購入選択肢の一つとします。●普段からそれなりにいろいろやっていることが多かった。野菜、魚など新鮮なうちに使い切る。ほとんどごみを出さない。）冷蔵庫の扉は、必要とするものを一度に出す。全部一緒にしまう。必要以上に物を買わない。すべてのものを大事に使うなど。●「ＳＤＧｓ」とは最近よく叫ばれているものの、詳細は知りませんでした。本日の講義は大変勉強になり、買い物の際にはできるだけ大きく眼を見開いて（老眼……）、環境ラベルのある商品を探して購入したいものです。エシカル消費を心掛けたい！これまでやってきたことも継続していきたい。●ＳＤＧｓマークを理解した。●地球環境を良くしていこうという意識が芽生えました。**●理解はできても、実際に行動に移すことは難しい。あまりにも今の便利さになれている。**●環境問題を改めて考えるきっかけになった。●最近は環境と貧困という文字をよく見ます。なんとなく過ごしていましたが、身近なＳＤＧｓとして、今から電気のつけっぱなしをなくし、食物を消費期限内に使い切ってごみにしないようにして、水の出しっぱなしにも気をつけるつもり。●難しい言葉が多いのでもう少しゆっくり説明してほしかった。●ＳＤＧｓが多岐にわたり、我々にも関係が大いにあり、その大切さを教えていただきました。●マークはいろいろな商品に記されていることに驚きました。これからＳＤＧｓに気をつけて買い物に行きます。●今まで知らなかったＳＤＧｓについて学べてよかったと思います。●生活に役立つお話でした。難しい言葉の説明が多く、もう少し考える時間が欲しかった。受講者が身近な事例について意見を言い合うような形だと理解も進むのでは。**●趣味の釣りで気づいたことですが、釣れる魚種の変化や貝の状態等、環境の変化を痛切に感じます。今一度、身近なSDGs から始める意識を持ちました。**

難しいけどがんばります！

～学生の声